

福東整広報



2024.3
No.50

公益社団法人 福岡県柔道整復師会

目 次

卷頭言	会長 塩川 哲也 2~3
年頭挨拶	副会長・保険部長 村田 栄治 4
	副会長・総務部長 重松 哲夫 4
	顧問 松岡 保 5
	相談役 小川平八郎 6
	顧問弁護士 堀内 慎彦 6
	顧問公認会計士 吉村 祐二 6
<hr/>	
令和5年度 定時総会	議長 相良 昌策 8
<hr/>	
理事会報告・会務執行状況報告	副会長・総務部長 重松 哲夫 9
<hr/>	
保険部だより	副会長・保険部長 村田 栄治 14~15
<hr/>	
表彰者紹介 16
<hr/>	
日整・九プロ 第32回 日本柔道整復接骨医学会学術大会	学術部長 吉村 喜彦 17
第32回 日整全国少年柔道大会・第13回 日整全国少年柔道形競技会	会長 塩川 哲也 18
第50回 九州学術大会福岡大会	学術部長 吉村 喜彦 19
令和5年度 匠の技伝承プロジェクト	学術部長 吉村 喜彦 20
<hr/>	
県行事 第41回 福岡県少年柔道大会	大会委員長 西宮 裕二 21
第32回 福岡県整骨医学会・生涯学習研修会	学術部長 吉村 喜彦 22~23
令和5年度 各地区保険研修会	副会長・保険部長 村田 栄治 24
令和5年度 超音波観察装置研修会	超音波観察装置委員会委員長 大原 康宏 25
令和5年度 新入会員保険研修会	保険担当理事 柴田 修一 26
<hr/>	
支部活動 福岡東支部 仲尾 一平／福岡西支部 石井 広太／福岡南支部 上村 大地 27~31
報告 筑豊支部 木室 剛／北九州西支部 安島 洋一／北九州南支部 残尾 勝也	
(広報通信員) 北九州中央支部 松原 節子／久留米支部 末次 和裕／大牟田・有明支部 櫻井 吏	
<hr/>	
新入会員紹介 32~34
<hr/>	
事務局より	事務局長 後藤 衍司 35
<hr/>	
投稿についてのお願い／表紙の写真に添えて／編集後記	広報部長 浦 誠二 36

卷頭言



迅速果斷

(公社)福岡県柔道整復師会
会長 塩川 哲也

令和6年(2024)の新春を迎え、会員の皆さま方におかれましては、どのような希望を目標に抱かれたでしょうか。今年が幸多い年であることを心からお祈り申し上げます。

まず、元日に発生しました能登半島地震により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された多くの皆様に心よりお見舞いを申し上げます。日整においても地震発生後、早急に対策本部を設置し情報収集を行いました。特に被災中心地である石川県会員は深刻な被害を受けており、施術所の全壊により再開のメドが立たない会員も大勢いるとの報告を受けています。これから被害の全容が解明されてくると思われますが、一日も早く、心穏やかな日常が取り戻せるよう、祈念いたしております。

昨年5月の定時総会に於いて理事に信任いただき、同日に開催された第1回理事会の互選にて第14代目の会長に選任されました。10期20年間、本会発展のため大変ご尽力頂きました松岡前会長(現顧問)が築かれてきた功績を汚すこと

の無いよう、是々非々の精神をしっかりと継承していく所存でございます。引き続き、会員皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

令和5年度を振り返ってみると、8月26日(土)、27日(日)に開催されました、公益社団法人日本柔道整復師会第50回九州学術大会福岡大会を、服部県知事始め多くのご来賓や会員の先生方ご出席のもと開催いたしました。10年ぶりの福岡大会であり、会長に就任して初めての対外的な事業でしたので一抹の不安はありましたが、蓋を開けてみると参加頂いた多くのご来賓、全国の先生方皆様から大変好評を博す素晴らしい学術大会となりました。大会が成功裡に終える事ができたのも、約1年間にわたり準備に携わって頂いた役員、支部長、事務局の皆様のお陰でございます。大会会長としまして、心より厚くお礼申し上げます。

つぎに、9月10日(日)に開催されました、第41回福岡県少年柔道大会ですが、昨年同様に団体戦のみ実施ではありましたが、県下53チーム、総勢260名の選手が熱戦を繰り広げました。昨年は、保護者の入場制限や声を出しての応援を禁止していましたが、今年は4年ぶりに新型コロナウイルス感染拡大に伴う制約を全てなくし、ようやく通常通りの開催に戻り、主催者としても安堵することができました。今後の大会運営については本会の事業予算を鑑みながら、



卷頭言

時代に即した大会にしていきたいと考えております。

つぎに、平成19年より毎年開催しています各地区保険研修会につきましても、4年ぶりに対面式で通常開催することが出来ました。9月30日(土)の大牟田・有明地区を皮切りに、久留米地区、筑豊地区、北九州地区、最後に福岡地区と開催してまいりました。今回のテーマは「施術録の意義について」「審査会の現状、面接確認委員会について」「自賠責保険について」「最近のトピック」「オンライン資格確認について」を開催し、ほぼ全員の参加のもと開催することが出来ました。保険制度やルールは知らなかつたでは済ませませんので、しっかり認識を深めて頂きたいと思います。

また、今年度から導入しました福整会Web帳票サービスについても、テスト運用を含めますと1年経ち、会員の先生方も少しづつ慣れてきて活用されているのではないかと考えております。これから確定申告の時期を迎ますが、経理関係の帳票類も全てシステムからダウンロード出来ますので活用してください。

そして本年4月以降に、「オンライン資格確認」の制度がスタートとし、秋以降に導入が義務化されます。このシステム導入にあたっては、本会よりタイムリーに情報をお知らせしているところでございます。特にオンラインシステムに

不慣れな先生方は対応に苦慮されている事だと思いますが、スムーズに移行できるようあらゆる方策を立てて行く所存です。

また、今年は2年に一度の料金改定の年です。日整としましても療養費検討専門委員会の場において、療養費の確実な増額改定、明細書発行体制加算の毎回算定、医療機関並みの物価高騰支援金の支給などの交渉を続けてきました。いち早く医科が0.52%アップとの回答が出されましたので、従来の流れからいきますと柔整は医科の半分0.26%となる予想となります。改定内容が決まり次第、速やかにお知らせいたしますので続報をお待ちください。

我々の業界も大きな変革の時期を迎えています。本会も運営方法や公益事業を本質は守りつつも時代や外部環境の変化に合わせて変えていく必要があります。時には大胆な決断も必要になると思いますが、本会の強みであるネットワークを生かしながら、福岡県や九州厚生局を始めとする行政機関、国保連合会などの保険者、自民党県連などの政党に対し、現在の我々の業界が置かれている厳しい局面を伝え、引き続き持続可能な会員支援を継続して参ります。

先生方におかれましては、今年度も執行部の意を汲んで頂き、ご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



年頭挨拶



年頭挨拶

(公社)福岡県柔道整復師会
副会長・保険部長
村田 栄治

あけましておめでとうございます。

新しい年がスタートし、皆様にとって健康で充実した一年となりますように心からお祈り申し上げます。

会員の皆様は柔道整復師として、患者様の健康と快適な生活をサポートする大切な役割を果たしていることと存じます。

柔整療養費は、そのようなサービスを提供する上で欠かせない存在です。

柔整療養費の将来について考えると、社会の変化や医療の進歩にあわせて柔軟に対応していく必要があります。高齢化社会の進展や生活習慣病の増加により転倒など、医療ニーズはますます増加しています。

そのため、医療保険の充実と改善が求められています。負担軽減や療養費内容の見直し、予防医療やリハビリテーションの充実など、様々な方向性が模索されています。

また、技術の進歩に伴い、デジタル化や人工知能の活用など、医療保険の効率化や利便性の向上も期待されています。これにより、我々柔道整復師もより効果的な施術やケアを提供できる環境が整備されることと思われます。

しかし、医療保険の将来には課題も存在します。医療費の増大や財政的な制約、格差の是正など、解決すべき問題もあります。そのため、政府や関係機関、患者団体などの協力が不可欠です。

先生方におかれましては、積極的に柔整療養費

の改善や発展に向けて情報を収集し、関心を持ち続けていただきたいと思います。自身の経験や知恵を活かし、改善の提案や意見を発信することも大切です。新しい年を迎え、柔整療養費の将来に向けて一歩踏み出しましょう。柔道整復師としての貢献と医療の発展に向けて、共にがんばりましょう。新年に相応しい健康と幸福が皆様に訪れますよう、心よりお祈り申し上げます。本年もよろしくお願ひいたします。



年頭挨拶

(公社)福岡県柔道整復師会
副会長・総務部長
重松 哲夫

新年あけましておめでとうございます。年頭にあたりご挨拶申し上げます。

日頃より本会の取り組みにご理解とご協力を賜っています会員の皆様に心よりお礼申し上げます。

昨年5月の役員改選にて副会長に就任しまして早いもので半年が過ぎました。副会長として会長のサポートを担うとともに、総務部長として総務部全体の統括、他の役員と連携しつつ、本会の事業計画立案、予算管理、業務効率化などに努めて参る所存でございます。

また、コンプライアンスや法規制の遵守、事務局のマネジメントや情報セキュリティ関連も総務部長の責任範囲に含まれますので、与えられた職責をしっかりと果たしていきたいと思います。そして、今後はリーダーシップを発揮して本会を引っ張っていける存在になれるよう日々、精進してまいります。



年頭挨拶

新型コロナウイルスの自粛から解放され、街中では外国人観光客の姿を見ることが増え社会活動は活発化してきている様子です。しかし施術所における患者来院数はコロナ禍前の状態には回復していない傾向が見受けられます。患者と向き合う機会が減少していることは柔道整復師として大変つらいと感じておられる先生方も多いかと思います。

本会もコロナ禍が開け、以前のように事業活動の機会も増えてきました。これに伴い費用も増加傾向にあり、23年ぶりに定率会費を改定する運びとなりましたが、今後も更なる効率化を推進しコストの減少をさせていきたいと思います。また本会の事業活動で社会にアピールすることも大切ですので、積極的な広報活動により本会の魅力を発信し、新規会員の増加、特に若者の入会の機会を増やしていきたいと思います。

また、業界においては整骨院、接骨院でもマイナ保険証の導入・運用が始まりますので、更なるガバナンスの強化や業務のシステム化を整えていく必要があると考えます。

そして、協同組合を活用した本会の運営を行い、協同組合による収益についても一定の水準を確保すべく、積極的に推進していく所存でございます。役員が一丸となって、明るい未来を見据え、安定した運営を部員・会員の皆様方のご支援をいただいて全うしたいと存じますので、今年も何卒ご協力とご指導を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。



年頭挨拶

(公社)福岡県柔道整復師会
顧問
松 岡 保

新年あけましておめでとうございます。会員の先生方におかれましては清々しい新年をお迎えのことと存じます。

昨年6月には皆様のご協力、ご支援、ご理解のお陰をもちまして20年間会長を務め、無事に大過なく退任することが出来ました。心から感謝とお礼を申し上げます。

また、この度は顧問の委嘱を受けましたので、微力ながらもこれまでの知識や経験を生かして会長を補佐したり指導していきたいと思います。

さて塩川新体制になり1年が過ぎようとしております。塩川会長におかれましては私もそうでしたがいきなり九州学術大会福岡大会や福岡県少年柔道大会、また各地区保険研修会等々目まぐるしい毎日だったと思います。そして九プロ会長、日整広報部長にも選任され精力的に活動されております。

さすが副会長を16年間、私の補佐をして頂いただけあって既に会長職が板についている感があります。これからもやつつけ仕事では無く、国民、会員、家族、従業員のためにより一層真剣に取り組んで頂きたいと思っています。

最後に、昨年も書きましたが役員、会員の皆様には柔道整復師としての立ち位置、制度並びに公益社団法人の意義を再確認して頂きたいと願っています。

本年も皆様にとりまして素晴らしい一年となりますよう心からご祈念申し上げます。

誠心誠意(谷深ければ山高し)

年頭挨拶



年頭挨拶

(公社)福岡県柔道整復師会
相談役
小川 平八郎

明けましておめでとうございます。皆様におかれましては今年も無事に新年の幕開けを迎える事が出来たと思います。

2020年から猛威を振るってきた新型コロナウイルス感染症ですが、昨年5月によく季節性インフルエンザ等と同等の「5類」に移行しましたので、今年こそ良い年になるよう願っておりました。しかしながら、今年に入ると元日早々に能登半島の大地震、羽田の航空機事故、小倉の大火災と立て続けに大きな災害が起きる波乱の幕開けとなってしまいました。被災された方々には心よりお悔やみ申し上げます。

そして、ご承知のように今年は辰年で、私も6回目の年男となりました。竜にまつわることわざの一つに竜頭蛇尾(初めは勢いが良いが終わりが振るわないという事の例え)というのがございます。しかし私たちはそうならないよう、厳しい向かい風に負けないで、健康に留意しつつ、飛躍する一年となるよう祈念申し上げ、念頭の挨拶に代えさせて頂きます。



年頭挨拶

堀内恭彦 法律事務所
顧問弁護士
堀内 恭彦

謹んで新年のお慶びを申し上げます。
公益社団法人福岡県柔道整復師会の皆様には、

平素から大変お世話になり、厚く御礼申し上げます。

ようやくコロナ禍も落ち着き、少しずつ日常生活が戻りつつあります。

他方で、年初からの能登半島震災、政治の混乱など、我々を取り巻く環境は、不安定で混沌としています。

私たちは、変化することを恐れず、絶えず、新たな知見を身につけて、激変する世界の価値観、経済活動に対応していく必要があります。

当事務所は、引き続き会員の皆様をサポートし、その発展に尽力していく所存です。

本年も皆様にとりまして、素晴らしい一年となりますよう心からご祈念申し上げます。



年頭挨拶

EY新日本有限責任監査法人
顧問公認会計士
吉村祐二

公益社団法人福岡県柔道整復師会会員の皆様におかれましては、本年もますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。

昨年の話題といたしましては、まずウクライナ情勢とイスラエル情勢が挙げられます。2022年2月から始まったロシアによるウクライナへの軍事侵攻はいまだ収まりを見せず、激しい攻防が続いている。そして昨年10月にイスラム組織ハマスがイスラエルを攻撃、イスラエル側も応酬して激しい軍事衝突が起こりました。犠牲になり亡くなられた方々のご冥福を心からお祈りするとともに、一日でも早く事態が終息へ向かうことを願うばかりです。

経済では、物価高騰が挙げられます。国際情勢の影響による資源価格の上昇や、円安の進行により

年頭挨拶

様々な品目で値上げが行われました。家計を圧迫し国民に日常生活への不安を抱かせるものとなりました。物価高騰が緩和され経済回復に向かうよう、政府が打ち出した経済対策に期待したいところです。

政治では統一地方選挙、補欠選挙が行われました。大阪維新の会が議席を倍以上に増やすなど勢力拡大がみられましたが、全体を見れば自民党が過半数の議席を獲得した結果で終わりました。続く物価高騰や少子高齢化対策など課題は山積みですが、前向きで活気のある日本経済・日本社会を目指していただきたいところです。

昨年は、新型コロナウイルス感染症への対応も落ち着き、5月には5類感染症に移行されました。5類移行により概ねコロナ前の日常が戻ってきたを感じております。コロナで開催されていなかったイベントが数年ぶりに開催されるなど人々の動きが活発になりました。そんな中、コロナの影響で延期されていた世界水泳が昨年ようやく福岡で開催されました。会場となったマリンメッセでは期間中飲食や物販など様々な催しが行われ盛り上がりを見せました。また、福岡出身の鈴木聰美選手が女子100メートル平泳ぎで決勝に進出し14年ぶりに自己記録を更新するなど、同じ福岡県民として嬉しい活躍もありました。

他、スポーツでは、野球の話題が多く上がった一年であったと感じております。まず、3月に行われたWBCで日本が3大会ぶり3回目の優勝を果たしました。大谷翔平選手をはじめとする様々な日本選手の活躍が連日ニュースで取り上げられ、マットバーチ選手の「ペッパーミルパフォーマンス」が話題になるなど大注目を浴びた中、大接戦となつた決勝を制した日本代表に、日本中が大いに沸きあがりました。また11月には阪神が38年ぶりに日本シリーズを制し日本一となりました。話題に

なった阪神の「アレ」がファンの期待に応え見事達成されました。阪神ファンや大阪の街の盛り上がりに日本中が笑顔になったのではないでしょうか。

一方、ビッグモーターの不正保険金請求事件やジャニーズ事務所及び宝塚歌劇団の不祥事が話題になり、組織としてのガバナンス体制の在り方に注目が集まつた年でもありました。公益社団法人も例外ではなく、その適切な体制を求める外部からの目線は、より厳しいものになつていると理解しております。私どもも、貴法人の当該体制の構築・運営に、微力ではありますが、貢献していくことができれば幸いです。

柔道整復師としての誇りを持ち、公益社団法人の一員として、国民医療・保健・福祉の増進に継続して寄与されていることと思います。会員の皆様が日々職責を果たす中で培われた各ご活躍分野での信頼構築が、ますます大きくなり、そして発展していく年となることを期待しております。

末筆ではございますが、これまで会員の皆様が日々職責を果たす中で培われたご活躍分野における信頼をさらに構築され、そして発展していく年なるよう、会員の皆様のご健康とご活躍を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせて頂きます。

令和5年度 定時総会

令和5年5月28日(日) 於 福岡県整骨会館



議長
相良昌策

令和5年5月28日(日)、福岡県整骨会館に於いて令和5年度定時総会が開催されました。

私は今回初めて議長に選出され、快く引き受けさせて頂きました。

今年はここ数年とは違い、出席者44名、委任状提出者537名という状況で、皆様のご協力により無事総会を終えることが出来ました。



総会風景

それも出席された会員の皆様や事務局の皆様のご協力のお陰だと思っております。貴重な経験をさせて頂き、ありがとうございました。

最後になりましたが本会の益々のご発展と皆様のご健康とご多幸を心より祈念申し上げます。



松岡会長挨拶



相良議長・
曲渕副議長



新役員

- 一、開会の辞
一、会長挨拶
一、議事
一、開会の辞
一、会長挨拶
- 議長、副議長選出について
●議事録署名人選出について
●報告事項
●決議事項

- 一、閉会の他
一、その他の事項
一、新入会員紹介
二、令和四年度収支決算報告について
三、会費規程一部改定について
四、役員改選について

令和5年度 定期総会式次第

理事會報告

令和5年3月～令和6年2月



副会長・総務部長
重松 哲夫

令和4年度第7回理事会

令和5年3月24日(金) 18:00～

議題

- 新入会員入会について
- 令和5年度事務局職員の昇進に係る賃金規程改定及び昇給について
- 第41回福岡県少年柔道大会の開催について
- 第5回日本伝統医療看護連携学会学術大会名義後援について
- 令和5年度柔道大会等救護派遣スケジュールについて
- 第50回日整九州学術大会福岡大会準備スケジュールについて
- 「NHKラジオ深夜便」の購読案内について
- 労災審査員の推薦について
- 令和5年度超音波観察装置研修会スケジュールについて
- 令和5年度日整匠の技指導者候補の推薦について
- 令和5年1・2月度収支決算報告・承認について
- 令和5年度年会費並びに定率会費の徴収について
- 令和5年度事業計画案について
- 令和5年度役員定数及び役員改選について
- 公益社団法人福岡県柔道整復師会会費規程の一部改定について
- 令和5年度役員報酬について
- 令和5年度資金調達及び設備投資の見込みについて
- 令和5年度各部事業計画及び予算案について
- 令和5年度予算案について
- その他

(報告事項)

- 職務執行状況報告について
- 各部会報告について
- 各審査会報告について
- 日整「Re:bone」オンライン意見交換会報告について
- 令和4年度保険研修会報告について
- 令和4年度新入会員保険研修会報告について
- 日整匠の技指導者養成講座報告について
- 第31回福岡県整骨医学会・生涯学習研修会報告について
- その他

令和5年度第1回理事会

令和5年4月28日(金) 18:00～

議題

- 新入会員入会について

- 第50回日整九州学術大会福岡大会について
- 職員永年勤続表彰について
- 第43回日整北信越学術大会新潟大会について
- 令和5年3月度収支決算報告承認について
- 令和4年度事業報告について
- 令和4年度収支決算報告について
- 令和4年度下期監査報告について
- 令和5年度会費免除申請について
- 役員改選について
- 令和5年度日整代議員並びに補欠代議員の選出について
- 令和5年度日整協同組合総代の選出について
- 総会に附議する事項について
- その他

令和5年度第2回理事会

令和5年5月28日(日) 15:00～

議題

- 会長及び業務執行理事の選定について
- 顧問・相談役について
- 役職分担について
- 審査員の交代について
- 役員報酬について
- 会館の鍵及びカードキー保管について
- 役員退職記念品について
- その他

令和5年度第3回理事会

令和5年7月18日(火) 18:00～

議題

- 新入会員入会について
- 令和5年度事務局職員の昇進に係る賃金規程改定及び昇給について
- 第41回福岡県少年柔道大会の開催について
- 第5回日本伝統医療看護連携学会学術大会名義後援について
- 令和5年度柔道大会等救護派遣スケジュールについて
- 第50回日整九州学術大会福岡大会準備スケジュールについて
- 「NHKラジオ深夜便」の購読案内について
- 労災審査員の推薦について
- 令和5年度超音波観察装置研修会スケジュールについて

理事会報告

- 10. 2023年度第10回柔道医科学研究会への派遣について
- 11. 令和5年度各地区保険研修会について
- 12. 令和5年度健康21世紀福岡県大会について
- 13. 柔整旗争奪第41回福岡県少年柔道大会について
- 14. 福岡マラソン2023救護について
- 15. 令和5年4・5月度収支決算報告について
- 16. その他

(報告事項)

- 1. 職務執行状況報告について
- 2. 各部会報告について
- 3. 各審査会報告について
- 4. 日整通常総会報告について
- 5. 日整学術大会報告について
- 6. 日本柔道整復師会九州ブロック会理事会報告について
- 7. 専門学校教育課程編成委員会報告について
- 8. その他

令和5年度第4回理事会

令和5年9月19日(火) 18:00 ~

議題

- 1. 新入会員入会について
- 2. 福岡マラソン2023救護ボランティアについて
- 3. 職員就業規則の一部改訂について
- 4. 令和5年度各地区保険研修会について
- 5. 第22回健康21世紀福岡県大会について
- 6. 日本柔道整復接骨医学会主催研修会について
- 7. 第32回福岡県整骨医学会 生涯学習研修会について
- 8. 令和5年6・7月度収支決算報告について
- 9. その他

(報告事項)

- 1. 職務執行状況報告について
- 2. 各部会報告について
- 3. 各審査会報告について
- 4. 日整理事会報告について
- 5. 日整中国学術大会岡山大会報告について
- 6. 日整九州学術大会福岡大会報告について
- 7. 第41回福岡県少年柔道大会報告について
- 8. 全日本柔道連盟医科学研修会報告について
- 9. (公社)大阪府柔道整復師会保険研修会報告について
- 10. 日整匠の技指導者講習会報告について

令和5年度第5回理事会

令和5年10月25日(水) 18:00 ~

議題

- 1. 新入会員入会について
- 2. 令和5年8・9月度収支決算報告について
- 3. 令和5年度上期監査報告について
- 4. 福岡マラソン2023救護ボランティアについて
- 5. 勤務柔道整復師(B会員)メールアドレス登録について
- 6. 日整全国大会の支弁について
- 7. 日本柔道整復接骨医学会学術大会の支弁について
- 8. 豪雨災害被害のお見舞について
- 9. その他

(報告事項)

- 1. 職務執行状況報告について
- 2. 各部会報告について
- 3. 各審査会報告について
- 4. 日整理事会報告について
- 5. 日整オンライン資格確認説明会報告について
- 6. 健康21世紀福岡県大会出展報告について
- 7. その他

令和5年度第6回理事会

令和5年12月15日(金) 16:00 ~

議題

- 1. 新入会員入会について
- 2. 令和5年度職員下期賞与について
- 3. 臨床実習指導者講習会名簿の提供依頼について
- 4. 福岡県整骨会館使用許可願いについて
- 5. 公益財団法人福岡県暴力追放運動推進センター賛助会員について
- 6. 事務局経理端末の入替について
- 7. 返戻依頼請求の定率会費の取扱い申し合わせについて
- 8. 令和5年度新入会員保険研修会について
- 9. 令和5年度保険研修会について
- 10. 令和6年度セミナー提出締切日について
- 11. 令和5年度第32回福岡県整骨医学会について
- 12. 北九州マラソン2024救護依頼について
- 13. 第27回久留米つづじマーチ救護依頼について
- 14. 令和6年度支部事業計画案の作成について
- 15. 令和5年10月度収支決算報告について
- 16. その他

(報告事項)

- 1. 職務執行状況報告について
- 2. 各部会報告について
- 3. 各審査会報告について
- 4. 日整理事会報告について
- 5. 日整全国少年柔道大会、形競技会報告について
- 6. 日本柔道整復接骨医学会学術大会報告について
- 7. 日整匠の技指導者講習会報告について
- 8. 第3回超音波観察装置研修会報告について
- 9. 福岡マラソン2023救護活動報告について
- 10. 教育課程編成委員会報告について
- 11. その他

会務執行状況報告

令和5年1月～12月



副会長・総務部長
重 松 哲 夫

1月

- 1日(日) 学術会務(福岡県整骨医学会応募論文審査)
2日(月) 学術会務(福岡県整骨医学会応募論文審査)
4日(水) 仕事始め(総務打ち合わせ、国保連合会来館対応)
10日(火) 官公庁年始挨拶回り
　　保険会務(保険研修会講師派遣依頼)
　　経理会務(決済)
13日(金) 学術部会
14日(土) 高体連中部ブロック予選会柔道大会救護
　　高体連筑豊ブロック予選会柔道大会救護
　　高体連南部ブロック予選会柔道大会救護
15日(日) 高体連中部ブロック予選会柔道大会救護
　　高体連筑豊ブロック予選会柔道大会救護
　　高体連南部ブロック予選会柔道大会救護
18日(水) 公的審査会・国老審査会・労災審査会
19日(木) Webバンキング送金決済
　　総務・経理部会
20日(金) 福岡医健専門学校教育課程編成委員会
28日(土) 第45回福岡県高等学校柔道選手権大会救護
29日(日) ゆくはしシーサイドハーフマラソン2023救護
　　第45回福岡県高等学校柔道選手権大会救護

2月

- 7日(火) 第69回福岡県公衆衛生大会
10日(金) 経理会務(決済)
　　三役会(理事会打ち合わせ)
　　学術部会
16日(木) 公的審査会・国老審査会・労災審査会
　　令和4年度第6回理事会
　　保険会務(新入会員指導)
　　広報会務(印刷会社打ち合わせ)
17日(金) Webバンキング送金決済
　　総務・経理部会
19日(日) 令和4年度第3回超音波観察装置研修会
　　日整匠の技指導者養成講座
27日(月) 総務会務(次亜塩素酸水調達)

3月

- 2日(木) 経理会務(臨時決済)
4日(土) 日整ReBornWeb会議

- 5日(日) 九州柔道選手権大会救護
10日(金) 保険会務(令和4年度保険研修会動画撮影、日本スポーツ振興センター対応)
　　経理会務(決済)
　　福整広報最終編集会議
11日(土) 令和4年度新入会員保険研修会
　　第31回福岡県整骨医学会リハーサル
12日(日) 第31回福岡県整骨医学会・第31回生涯学習研修会
　　福岡県少年柔道大会救護
14日(火) 総務会務(長崎県柔道整復師会訪問)
16日(木) 公的審査会・国老審査会・労災審査会
　　三役会(理事会打ち合わせ)
17日(金) Webバンキング送金決済
　　総務・経理部会
　　令和5年度予算編成会議
24日(金) 保険会務(新入会員保険指導)
　　令和4年度第7回理事会
　　令和4年度第4回支部長会議
　　令和4年度新入会員保険研修会補講
26日(日) 日整全国会長会議
28日(火) 日整全国保険部長会議
　　総務会務(国保連合会訪問)
　　経理会務(減価償却定期積立)

4月

- 1日(土) 2023年全日本選抜体重別選手権大会救護
2日(日) 2023年全日本選抜体重別選手権大会救護
4日(火) 保険会務(会員個別指導)
7日(金) 学術部会
10日(月) 経理会務(決済)
　　三役会(総務打ち合わせ)
17日(月) 公的審査会・国老審査会・労災審査会
　　三役会(理事会打ち合わせ)
　　福岡県少年柔道大会運営委員会
19日(水) Webバンキング送金決済
　　総務・経理部会
20日(水) 経理会務(臨時決済)
21日(木) 保険会務(違反広告対応)
27日(木) 総務会務(理事会打ち合わせ)
28日(金) 令和4年度下期監査会
　　経理会務(貸金庫解錠)
　　保険会務(新入会員指導)
　　令和5年度第1回理事会

5月

- 10日(水) 総務会務(次亜塩素酸水調達)
　　経理会務(決済)
12日(金) 総務会務(総務打ち合わせ)
13日(土) 令和5年度高体連柔道選手権大会

会務執行状況報告

- 中部ブロック予選会救護
令和5年度高体連柔道選手権大会
筑豊ブロック予選会救護
令和5年度高体連柔道選手権大会
南部ブロック予選会救護
15日(月) 総務会務(川西会員実母通夜)
18日(木) Webバンキング送金決済
総務会務(地域×TechExpo見学)
三役会(理事会打ち合わせ)
19日(金) 福岡医健スポーツ専門学校教育課程編成委員会
23日(火) 総務会務(福岡県医療指導課立ち入り検査)
25日(木) 総務会務(総務打ち合わせ)
27日(土) 総務会務(令和5年度定時総会リハーサル)
令和5年度高体連柔道選手権大会救護
28日(日) 令和5年度定時総会
令和5年度第2回理事会
令和5年度第1回支部長会議
令和5年度高体連柔道選手権大会救護
29日(月) 三役会(新体制打ち合わせ)

6月

- 1日(木) 総務会務(登記手続き、司法書士対応)
8日(木) 保険会務(違反広告対応)
9日(金) 令和5年度第2回学術部会
10日(土) 総務会務(久保山隆元理事葬儀)
九州ジュニア柔道大会福岡県予選大会救護
11日(日) 令和5年度第1回超音波観察装置研修会
12日(月) 経理会務(決済)
13日(火) 新旧役員挨拶回り
役職、審査員引き継ぎ式
16日(金) 公的審査会・国老審査会・労災審査会
九州医療スポーツ専門学校教育課程編成委員会
17日(土) 日整北信越学術大会新潟大会
福岡医療専門学校教育課程編成委員会
18日(日) 日整北信越学術大会新潟大会
第40回福岡県少年柔道選手権大会救護
19日(月) Webバンキング送金決済
総務・経理部会
27日(火) 経理会務(銀行各種手続き)

7月

- 2日(日) 第54回九州ジュニア第25回九州女子ジュニア柔道
体重別選手権大会救護
4日(火) 総務会務(故勢木博之会員お参り)
5日(水) 総務会務(総務打ち合わせ)
事業部会務(救護衛生材料点検作業)
10日(月) 経理会務(決済)
三役会(理事会打ち合わせ)
12日(水) 令和5年度広報通信員会議
15日(土) 筑前地区中学校柔道大会救護
16日(日) 日整四国学術大会徳島大会
17日(月) 日整四国学術大会徳島大会

- 18日(火) 公的審査会・国老審査会・労災審査会
新入会員保険指導
令和5年度第3回理事会
19日(水) Webバンキング送金決済
総務・経理部会
22日(土) 金鶯旗高校柔道大会救護
筑後地区中学校総合体育大会柔道大会救護
23日(日) 金鶯旗高校柔道大会救護
筑後地区中学校総合体育大会柔道大会救護
24日(月) 金鶯旗高校柔道大会救護
27日(水) 第68回福岡県中学校柔道大会救護
28日(木) 第68回福岡県中学校柔道大会救護
29日(金) 全日本柔道連盟医科学研究会
30日(日) 全日本柔道連盟医科学研究会

8月

- 4日(金) 令和5年度第3回学術部会
8日(火) 総務会務(九州学術大会打ち合わせ)
9日(水) 総務会務
10日(木) 経理会務(決済)
第41回少年柔道大会組み合わせ抽選会
17日(木) Webバンキング送金決済
公的審査会・国老審査会・労災審査会
公益社団法人日本柔道整復師会
第50回九州学術大会福岡大会実行委員会
18日(金) 総務経理部会
公益社団法人日本柔道整復師会
第50回九州学術大会福岡大会実行委員会
20日(日) 日整匠の技指導者養成講座
第105回九州柔道大会救護
第23回行橋市長旗争奪少年柔道大会救護
23日(水) 総務会務(公益社団法人日本柔道整復師会
第50回九州学術大会福岡大会打ち合わせ)
25日(金) 公衆衛生推進連絡協力会議
総務会務(公益社団法人日本柔道整復師会
第50回九州学術大会福岡大会打ち合わせ)
26日(土) 公益社団法人日本柔道整復師会
第50回九州学術大会福岡大会開会式・前夜祭
27日(日) 公益社団法人日本柔道整復師会
第50回九州学術大会福岡大会
28日(月) 総務会務(九州学術大会福岡大会後処理)
29日(火) 総務会務(九州学術大会福岡大会支払決済)
30日(水) 健康21世紀福岡県大会実務者会議

9月

- 4日(月) 経理会務(中角会員実母通夜)
8日(金) 総務会務(大阪府社団事務局との意見交換)
9日(土) 保険会務(大阪府柔道整復師会保険研修会視察)
第41回福岡県少年柔道大会準備会
10日(日) 第41回福岡県少年柔道大会
11日(月) 総務会務(故川原政司会員お参り)
経理会務(決済)

会務執行状況報告

- 14日(木) 三役会(理事会打ち合わせ)
 15日(金) 広報会務(JumpUpFukusei印刷会社打ち合わせ)
 19日(火) Webバンキング送金決済
 公的審査会・国老審査会・労災審査会
 第4回理事会
 令和5年度各地区保険研修会打ち合わせ会議
 保険会務(新入会員保険指導)
 20日(水) 総務・経理部会
 総務会務(次亜塩素酸水調達)
 22日(金) 保険会務(違反広告対応について)
 23日(土) 全国柔道整復学校協会教員研修会
 24日(日) 第2回超音波観察装置研修会
 29日(金) 令和5年度各地区保険研修会打ち合わせ会議
 30日(土) 令和5年度大牟田・有明地区保険研修会

10月

- 1日(日) 第22回健康21世紀福岡県大会
 4日(水) 総務会務(弓場会員実母通夜)
 7日(土) 高体連柔道新人大会南部ブロック予選会救護
 8日(日) 高体連柔道新人大会南部ブロック予選会救護
 10日(火) 経理会務(決済)
 14日(土) 令和5年度久留米地区保険研修会
 高体連柔道新人大会中部ブロック予選会救護
 高体連柔道新人大会筑豊ブロック予選会救護
 15日(日) 高体連柔道新人大会中部ブロック予選会救護
 高体連柔道新人大会筑豊ブロック予選会救護
 17日(火) 公的審査会・国老審査会・労災審査会
 令和5年度第2回支部長会議
 三役会(理事会打ち合わせ)
 ジャンプアップ福整最終編集会議
 19日(木) Webバンキング送金決済
 総務・経理部会
 21日(土) 熊本県柔道整復師会公益社団法人移行
 10周年記念式典祝賀会
 22日(日) 熊本県柔道整復師会公益社団法人移行
 10周年記念式典祝賀会
 25日(水) 全九州実業団対抗柔道大会救護
 令和5年度上期監査会
 令和5年度第5回理事会
 28日(土) 日整近畿学術大会奈良大会
 令和5年度筑豊地区保険研修会
 福岡県高等学校柔道新人大会救護
 29日(日) 日整近畿学術大会奈良大会
 福岡県高等学校柔道新人大会救護

11月

- 4日(土) 令和5年度筑前地区中学校新人体育大会救護
 5日(日) 令和5年度第3回超音波観察装置研修会
 日整匠の技指導者講習会
 経理会務(臨時決済)
 10日(金) 経理会務(決済)
 11日(土) 令和5年度北九州地区保険研修会

- 12日(日) 福岡マラソン2023救護活動
 16日(木) 九州8県赤十字大会
 公的審査会・国老審査会・労災審査会
 総務会務(福岡県警暴力団対策課来館)
 九州医療スポーツ専門学校教育課程編成委員会
 17日(金) Webバンキング送金決済
 総務・経理部会
 18日(土) 日整生涯学習研修会
 福岡医療専門学校教育課程編成委員会
 筑後地区中学校新人体育大会救護
 19日(日) 日整全国少年柔道大会、形競技会
 20日(月) 保険会務(違反広告対応)
 21日(火) 保険会務(違反広告対応)
 24日(金) 総務会務(岡野彦弥会員ご令室、岡野博明会員実母通夜)
 25日(土) 令和5年度福岡地区保険研修会
 28日(火) 日赤紹縫会総会
 29日(水) 日本スポーツ振興センター運営協議会
 令和5年度ふくおか健康づくり県民会議総会
 保険会務(違反広告対応)
 総務会務(佐賀県柔道整復師会日整学術大会引き継ぎ)

12月

- 2日(土) 第32回日本柔道整復接骨医学会学術大会
 3日(日) 第32回日本柔道整復接骨医学会学術大会
 第39回福岡県女子柔道選手権大会救護
 8日(金) 学術部会
 10日(日) 延塚奉行顕彰武道大会救護
 11日(月) 三役会(理事会・支部長会議事前打ち合わせ)
 経理会務(決済)
 13日(水) 総務会務(故與田義己会員葬儀)
 総務会務(豪雨災害見舞金持参)
 14日(木) 総務会務(国民医療を守るための福岡総決起大会)
 15日(金) 公的審査会・国老審査会
 令和5年度第6回理事会
 令和5年度第3回支部長会議
 令和5年度合同研修会
 16日(土) 令和5年度第41回男子第31回女子福岡県中学校
 新人柔道大会救護
 19日(火) Webバンキング送金決済
 総務・経理部会
 保険会務(保険研修会講師派遣依頼)
 21日(木) 総務会務(福岡医療専門学校業界特別講義)
 26日(火) 2023サニックス旗福岡国際中学生柔道大会救護
 28日(木) 総務会務(仕事納め式)

保険部だより



副会長・保険部長
村田栄治

■負傷原因について

最近負傷原因の不備による返戻が増えております。また負傷原因と負傷名の整合性が無いという返戻も多く見受けられます。提出前に左右、上下等の負傷部位の入力誤りが無いか含めて必ずご確認ください。なお、負傷原因の記載については「いつ、どこで、何をして、どのように、どの部位を負傷したのか」を負傷部位ごとに詳細に記載してください。

※負傷原因の悪い例

1. 自宅で転倒して負傷 ×
2. サッカー練習中にスライディングをして負傷 ×
3. 歩行中に段差でバランスを崩し負傷 ×

※負傷原因の良い例

1. 私用時間に自宅で掃除中、敷居に躊躇転倒し、右手を床に衝いた際に右手関節を強く捻り負傷
2. 学校校庭にてサッカー部の練習中、スライディングをした際に、他のプレーヤーの足と交錯して右膝関節を捻り負傷
3. 私用時間に路上を歩行中、段差を踏み外して足を地面に衝いた際、左足関節を強く捻り負傷

■労災の腰部捻挫について

労災の腰部捻挫について、負傷原因及び発生状況として「毎日重い荷物を棚から下ろす作業を行っていたため腰痛になった」といったケースでは労災認定されません。原則、日常業務で痛み出した場合は労災の対象になりません。

柔整における労災の対象は外傷性の原因が明らかで且つ、慢性に至っていない負傷となります。従つて、「重い荷物を棚から下ろす作業中に誤って荷物が落下してきて支えた際、腰を強く捻り負傷」のといった

ように、はつきりとした外傷性の原因記載が無いと労災対象とならない場合がありますのでご注意ください。

■無傷について

無傷が算定できるケースとしては「患者が違和を訴え施術を求めた場合、初検の結果、施術の必要性がないと判断した場合に初検料のみ算定」となります。なお、柔道整復療養費の対象は外傷に限るため、單なる肩こりや外傷起因のない腰痛及び内科的疾患等、柔道整復師の業務範囲を疑う症状の場合は、無傷の算定は出来ませんのでご注意ください。

■レセプト提出〆切日の厳守について

以前に比べてレセプト提出が〆切日までに到着せずに遅れる会員が非常に増えています。

〆切厳守をお願いしていますが、提出が遅れる会員が増えると請求業務に支障をきたし、きちんと〆切を守っている会員に迷惑をかけることに繋がります。

提出期限は必ず厳守頂くとともに、不可避的な事情により到着が遅れる場合は必ず県事務局までご連絡をお願いいたします。

今後、事前連絡が無く提出が遅れることが続く会員につきましては、翌月受付扱いとし1ヶ月請求及び入金が遅れる可能性もありますので、予めご了承ください。

なお、療養費データの送信業務も必ず〆切日までに実施してください。

レターパック(プラスorライト)で提出する際は、以下の点をご注意願います。

1. レセプトの封をする際は、レターパックのシール粘着部分がレセプト用紙にくっつかないように注意ください。(輸送・開封時にレセプト破損の原因になります)
2. 「品名記入欄」には、「書類(会員番号〇〇〇〇)」を必ず記入してください。
3. 「ご依頼主様保管用シール」は、荷物が万が一届か

保険部だより

ない場合に備え、必ず剥がして保管してください。

4. 発送方法は、毎月1日～〆切日前日までに、

- ①最寄りの郵便局へ持ち込む。
- ②配達にきた郵便局員に預ける。
- ③〆切前日(土日除く)の最終集荷時間内までポス

トに投函する。

なお、〆切日前日に出す場合は、郵便局への持ち込みをお願いいたします。

また、夜間及び日曜日は郵便ポストの集荷が行われませんのでご注意願います。

不支給決定、不当な返戻が多い保険者

〈県外健保組合〉

- | | | | |
|---------------|-------------|--------------------|-----------------|
| ●トヨタ自動車(関連含む) | ●人材派遣 | ●三和ホールディングス | ●リクルート |
| ●日産自動車 | ●日本精工 | ●日本マクドナルドトランスクロスモス | ●ヤマト |
| ●自動車振興会 | ●セメント商工 | ●ウラベ | ●SGホールディングスグループ |
| ●日本旅行 | ●イオン | ●オエノンホールディングス | ●富士フィルムグループ |
| ●太陽生命 | ●アコム | ●いなげや | |
| ●パレット | ●綜合警備保障 | ●フランスベッドグループ | |
| ●タカラスタンダード | ●すかいらーくグループ | ●リコー三愛グループ | |

〈福岡県内健保組合〉

- | | | | | |
|---------|-----------|----------|-------|------|
| ●山九 | ●高田工業所 | ●西日本新聞社 | ●安川電機 | ●池友会 |
| ●小倉記念病院 | ●日本タンクステン | ●三井ハイテック | ●TOTO | |
| ●岡野バルブ | ●黒崎播磨 | ●共愛会 | ●昭和鉄工 | |

〈共済〉

- ガリバー(日本郵政共済、福岡市職員共済)
- オーフス(北九州市職員共済、地方職員共済、市町村共済、警察共済、日本私立学校振興共済事業団)
- メディプレーン(公立学校共済)

〈協会けんぽ〉

- 東京支部
- 神奈川支部
- 愛知支部
- 大阪支部

令和6年度 レセプト提出〆切日一覧表

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
レセプト提出〆切日	5日 (金) 17:00	7日 (火) 17:00	5日 (水) 17:00	5日 (金) 17:00	5日 (月) 17:00	5日 (木) 17:00	7日 (月) 17:00	5日 (火) 17:00	5日 (木) 17:00	6日 (月) 17:00	5日 (水) 17:00	5日 (水) 17:00

※レターパックをポスト投函する場合は〆切前日午前中までに投函してください。それ以降は郵便局に直接持込んで送付手配してください。なお、上記〆切日に到着が間に合わない場合は、必ず県事務局へ連絡してください。(〆切厳守のこと)

表彰者紹介

公衆衛生事業功労者

厚生労働大臣表彰



筑豊支部

吉村 喜彦

公衆衛生事業功労者

日本公衆衛生事業
功労者協会々長表彰



北九州西支部

竹内 俊洋

公衆衛生事業功労者

福岡県公衆衛生事業
功労者県知事表彰



福岡東支部

松尾 順一

公衆衛生事業功労者

福岡県公衆衛生事業
功労者県知事表彰



北九州西支部

白木 雅巳

公衆衛生事業功労者

福岡県公衆衛生事業
功労者理事長表彰



北九州中央支部

川西 孝二郎

公衆衛生事業功労者

福岡県公衆衛生事業
功労者理事長表彰



久留米支部

馬場 吉照

公衆衛生事業功労者

福岡県公衆衛生事業
功労者理事長表彰



北九州南支部

敷田 和彦



第70回福岡県
公衆衛生大会風景



表彰者の皆さん

第32回

日本柔道整復接骨医学会学術大会

令和5年12月2日(土)・3日(日) 於 名城大学天白キャンパス



学術部長
吉 村 喜 彦

令和5年12月2日(土)・3日(日)の両日にわたり愛知県の名城大学天白キャンパスにて開催されました。

「臨床と学術の融合～ Head, Neck & Trunk ver.～」というテーマで特別講演、シンポジウム、国際医療技術財団講演、教育講演、実行委員会招致講演、分科委員会、そして数多くの会員口頭発表、学生口頭発表が行われました。今年は対面式開催主体の学会でしたが一部オンデマンド配信ということで特別講演、シンポジウム、教育講演、実行委員会招致講演が2023年12月18日(月)～2024年1月31日(水)までの期間配信されました。当日会場で聴講できかった貴重な講演を後日視聴可能で、もう一度見たい講演等を何度も視聴できる価値ある大会となっています。

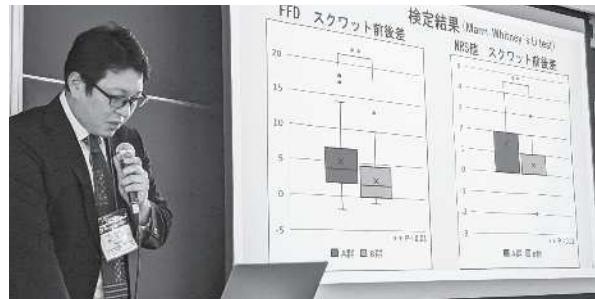
北九州西支部の安倍孝宜会員の発表は2日目の午前10時20分から、引き続き10時30分から北九州南支



発表者を囲んで



名城大学天白キャンパス



発表する安倍孝宜会員



発表する敷田和彦会員

部の敷田和彦会員の発表がどちらもE会場で連続して行われました。お二人とも北九州学会、県学会、九州学術大会での発表を経て今年4回目の発表となりました。その経験を活かした実に堂々とした余裕の発表でした。質疑応答は安倍会員のスクワット動作を実際に見せてほしいという要望と留意点を教えてほしいという質問がありました。敷田会員には会場から姿勢改善使用器具の当て方の質問と、座長より体操教室運営についての質問がありました。

新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置づけが2023年5月より「5類感染症」への変更によりハイブリッド開催から一部オンデマンド配信開催となりましたが後日配信された映像は医学部教授の講演など貴重なものばかりです。一般発表はだんだんと若い優秀な会員の発表が増えてきています。発表後の質問は発表された施術法を取り入れる際に知っておきたい具体的な質問が多く、盛んに質疑応答が行われています。どの会場も熱心な聴講者であふれ例年通りの盛況ぶりでした。

会員の先生方におかれましては日本柔道接骨医学会へ未入会の先生はご入会を、入会済みの先生は年に一度の学術大会へのご参加をお勧めいたします。

第32回

第13回

日整全国少年柔道大会

日整全国少年柔道形競技会

令和5年11月19日(日) 於 講道館



会長
塩川哲也

令和5年11月19日(日)講道館大道場に於いて「第32回日整全国少年柔道大会」並びに「第13回日整全国少年柔道形競技会」が開催されました。

両大会には全国47都道府県から代表チームが出席し、福岡県代表として、全国少年柔道大会には本会主催の第41回福岡県少年柔道大会で連覇を達成した月隈武徳館道場、全国形競技会には福津少年柔道福武館(後小路駿選手・松崎慶人選手)が出席いたしました。

新型コロナ感染症予防の観点から、観客は1選手2名で8階の観客席からの観戦のみと制限され

ましたが、一昨年・昨年同様全ての試合がリアルタイムで動画配信されました。

大会結果としまして、少年柔道大会に出場した月隈武徳館道場は1回戦で京都府に0対1で惜しくも敗退しました。しかしながら各県選抜チーム編成が多い中で、福岡県は単独道場で出場しているため、今回の戦いも大健闘したと言えると思います。

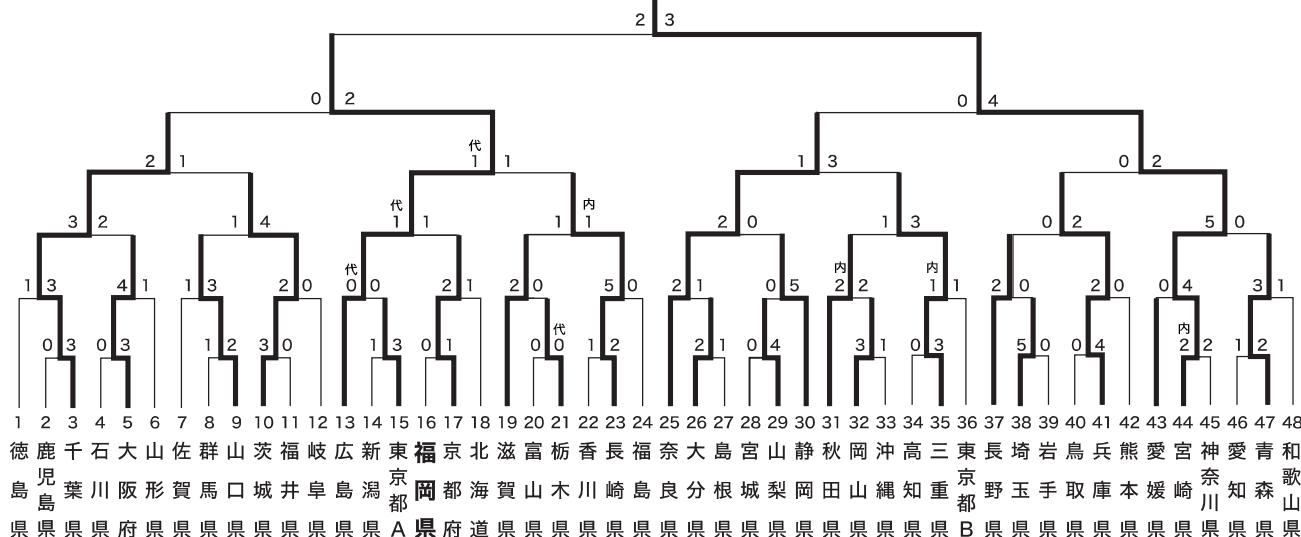
また、全国形競技会に出場した福津少年柔道福武館は、Aブロックで7チーム中64.3点を取りましたが残念ながら決勝進出とはなりませんでした。

日整全国少年柔道大会はコロナ禍で開催できない期間もありましたが、制限はあるものの対策を講じながら開催されています。選手たちの目標となる講道館での全国大会が開催されることの大変嬉しい限りです。

今回の出場に際し、役員、選手、監督、コーチ、ご父兄の皆様に心より感謝申し上げます。

第32回日整全国少年柔道大会 試合結果

優勝 宮崎県



第50回

九州学術大会福岡大会

令和5年8月26日(土)・27日(日) 於 ホテルニューオータニ博多



学術部長
吉 村 喜 彦

令和5年8月26日(土)・27日(日)ホテルニューオータニ博多にて第50回九州学術大会福岡大会が開催されました。26日の開会式・前夜祭には福岡県知事、地元選出の国会議員、県議会議長といった来賓の方々にもご出席頂き、我々の業界に対する温かい祝辞を賜りました。

27日の学術大会は全国より600名を超える会員や学生の参加があり、ハイブリッド方式としてYouTubeでのオンライン配信も同時開催いたしました。

特別講演は「足の外科治療の最前線～日常よくある足のトラブルへの対応～」と題して国立病院機構九州医療センター整形外科・リウマチ科 科長 福士

純一先生にご講演いただきました。自己紹介で柔道救護への関わりや、本県松岡前会長とのエピソードなどを写真とともに紹介され、講演では数多くの症例を画像とともに解説され、会員からの質問に対しても丁寧に回答していただきました。

ワークショップでは「橈骨遠位端骨折」をテーマに「匠の技 伝承」プロジェクトの富永敬二講師による整復固定実技と学術教育部の佐藤和伸講師による超音波観察装置実技が行われました。

会員発表は九州各県より応募のあった論文選考の結果、第1位となった当県の北九州西支部安倍孝宜会員の発表を皮切りに第2位の北九州南支部敷田和彦会員の発表につづき上位8編の発表が行われました。12月2日(土)・3日(日)に愛知県名城大学で開催される第32回日本柔道整復接骨医学会学術大会での論文発表も決定している旨報告されました。

10年ぶりの福岡開催でしたが、多くの会員の皆様のご協力によりまして無事盛会のうちに終了することができました。



前夜祭の様子



学術大会の様子



服部誠太郎福岡県知事挨拶



福士純一先生による特別講習



ワークショップの様子



大会旗引き継ぎ式の様子

令和5年度

匠の技伝承プロジェクト



学術部長
吉 村 喜 彦

「柔道整復術公認100年記念」の一環として、日本伝統医療継承事業による骨折、脱臼の徒手整復・固定、後療及び超音波観察装置(エコー)実技研修により、確かな知識と技術を継承し後世に伝承できる柔道整復師の育成を目的に令和3年9月から始まった養成講座が匠の技伝承プロジェクトです。カリキュラムは橈骨遠位端骨折、肩甲上腕関節脱臼、外果骨折、頸関節脱臼、鎖骨骨折・肋骨骨折、肘関節後方脱臼(肘内症を含む)、手指の骨折・脱臼を履修してまいりました。当会の指導者候補として、福岡南支部秋穂一雄会員、福岡東支部安永岳会員、筑豊支部角田慈佑会員、久留米支部山崎悟会員



第4回講習会の様子(2月11日)



第4回講習会の様子(2月11日)

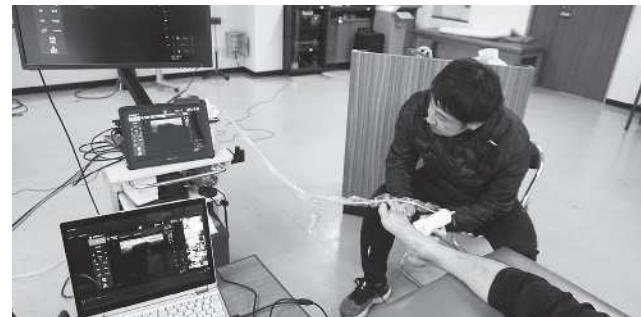
の4名が参加しています。

令和5年度の第1回講習会は4月16日(日)に開催され東日本の各県の受講者が東京の日本柔道整復師会館に対面出席し「橈骨遠位端骨折」と「肩甲上腕関節脱臼」の整復固定実技、同部位の超音波画像描出の実技の試験が行われました。

8月20日(日)開催の第2回講習会に当県より安永岳会員、角田慈佑会員の2名が対面参加し無事合格しております。受講した会員は「各県で匠の技伝承プロジェクト講習会が開催された際には受講者に対して有益な情報を伝達できるように準備して今後の講習に備えていきたい」と決意を新たにしています。

第3回講習会は11月5日(日)開催で手指の骨折・脱臼の講習を整骨会館においてオンライン受講しました。

第4回講習会は令和6年2月11日(日)開催での講習を整骨会館においてオンライン受講いたしました。



第4回講習会の様子(2月11日)



第4回講習会の様子(2月11日)

第41回

柔整旗 争 奪 福岡県少年柔道大会

令和5年9月10日(日) 於 福岡武道館



大会委員長
西 宮 裕 二

令和5年9月10日(日)福岡武道館に於いて第41回福岡県少年柔道大会が開催されました。この大会は青少年の健全育成と柔道競技の普及を目的に開催され11月に東京の講道館で開催される第32回日整少年柔道大会の予選を兼ねております。

今回は、4年ぶりに観客を入れての開催となり53チーム約260名の小学生によって団体戦のみ行われ観客の皆様から熱い声援を受け随所で好試合が展開されました。

特に決勝戦では、連覇を狙う月隈武徳館道場と

それを阻止しようとする善柔館との二年続けての決勝戦となりました。

結果は月隈武徳館道場が見事に連覇を達成し日整少年柔道大会出場の切符を手にしました。

また、今回は日整少年柔道大会形の部に福岡県代表として出場する福津少年柔道福武館の選手に、投の形を披露して頂き、会場より盛大な拍手を受けていました。

本大会は、本会の公益事業として重要な位置づけとなりますので、永き良き伝統を受け継ぎ更に充実した大会として開催できますよう微力ながら尽力していきたいと思います。

最後になりましたが、本大会開催にあたり温かいご理解とご協力を頂いた関係各位の皆様、並びに大会運営係としてお手伝い頂いた会員の先生方に感謝申しあげます。



優勝の月隈武徳館道場

優勝

月隈武徳館道場

準優勝

善柔館

3位

柔誠会
筑前町スポーツ少年団夜須柔道部



準優勝の善柔館



3位の柔誠会



3位の筑前町スポーツ少年団夜須柔道部

第32回

第32回

福岡県整骨医学会 生涯学習研修会

令和6年3月10日(日) 於 電気ビルみらいホール



学術部長
吉 村 喜 彦

令和6年3月10日(日)午後1時より電気ビルみらいホールで開催されました。今年度の学会は令和5年5月8日に感染症法上の位置づけが5類感染症に移行したことによりリアル開催(後日オンライン配信)となり、会員161名、学生及び一般124名の合計285名の出席となりました。

特別講演は、産業医科大学若松病院整形外科 診療科長 診療教授の内田宗志先生に「スポーツ股関

節治療最前線」と題してご講演を賜りました。

ラグビーワールドカップ日本代表のリーチマイケル選手のリハビリ動画など多くのスライドと動画を交えた、あつという間の90分間でした。特に我々の業務の中でよくみられる腰部～下肢への痛み・仙腸関節に起因する特徴的な症状の鑑別診断など大変重要な内容ばかりで非常に勉強になりました。

今年も研究論文は9支部より9編の論文が提出されました。各支部の論文作成者および学術関係の皆様には心より御礼申し上げます。

また、会員特別発表は、昨年に引き続き、超音波観察装置委員会の皆様による「超音波観察装置の使用風景vol.2」と題して、実際の施術所で足関節捻挫の初検患者さんに対する視診、問診、触診のう



塩川学会長・吉村実行委員長と発表者

福岡県整骨医学会・生涯学習研修会



特別公演の様子



講師の内田宗志先生



会場の様子

え超音波観察で負傷部位の確認をするという実技発表を行っていただきました。

論文審査の結果、上位2編に選ばれた北九州西支部の星野桂一会员と筑豊支部の吉原雅英会员の論文が(公社)日本柔道整復師会九州学会への応募論文と決定いたしました。

発表者の先生方におかれましては大変お疲れ様でした。

発 表 者



**腰部前屈制限に対する
下肢後面への
通電について**

北九州西支部
星野 桂一



**肩関節1st外旋・
内旋運動が
屈曲可動域、
FFDに及ぼす影響**

筑豊支部
吉原 雅英



**いわゆる
腰痛に対する
運動療法の効果**

北九州南支部
吉谷 恭平



**下腿部及び足底部への
施術が及ぼす姿勢への影響
～肩甲骨下角部の
高さの測定に基づいて～**

北九州中央支部
安田 誉志人



**クライオ
キネティックスを
参考に施術した
足関節捻挫
2症例について**

大牟田・有明支部
添島 英治

令和5年度

各 地 区 保 險 研 修 会



副会長・保険部長
村 田 栄 治

平成19年よりスタート致しました各地区保険研修会も毎年100%近い参加を頂き今年度で17年目を迎える事になりました。

令和2年、令和3年は新型コロナウイルスの影響により開催する事が出来ませんでしたが、昨年度は、本会会員専用ページにて動画配信を行い、多くの先生方に視聴して頂きました。

今年度は4年ぶりに対面式での開催となりました。9月30日の大牟田・有明地区を皮切りに11月25日の福岡地区まで全5地区で開催し、多くの先



福岡地区で挨拶する塙川会長

生方に参加頂きました。

塙川会長の挨拶では柔整療養費のオンライン請求についてのお話があり、その後、柴田保険担当理事より「施術録の意義及び施術録の必要性、作成方法」、重松副会長兼総務部長より「審査会の現況と面接確認委員会について」、副会長兼保険部長の私村田より「労災の算定基準について・自賠責保険を取扱う上の注意すべき点」を説明いたしました。

また、後藤事務局長より「マイナンバーカード保険証利用の今後の工程及びインボイス制度についての注意点」の説明があり、保険研修会に参加された先生方に理解を深めて頂いたと思います。

各地区を回っての保険研修会は来年度以降も継続して開催しますので、必ず出席して頂きますよう宜しくお願いいたします。



福岡地区での開催の様子



大牟田・有明地区での開催の様子



久留米地区での開催の様子

令和5年度

超音波観察装置研修会

令和5年6月11日(日)・9月24日(日)・11月5日(日) 於 福岡県整骨会館



超音波観察装置委員会委員長
大 原 康 宏

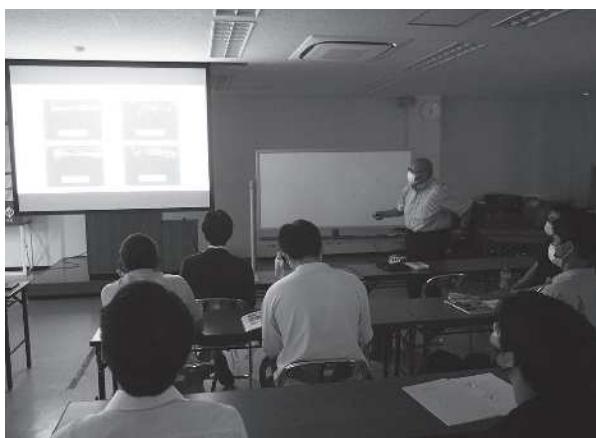
皆様こんにちは、「超音波観察装置委員会」の大原康宏です。

「超音波観察装置研修会」も令和3年11月7日の第1回目から令和5年11月5日(日)まで計8回開催しました。

昨年度までは足関節から始まり肘関節、手関節、膝関節、肩関節と各関節を1開催1関節を重点的に行い、座学では症例提示、実技では画像描出の技術指導を致しました。

本年度においては、座学では何の説明もない超音波画像を提示して「この画像はどの部位を描出していますか?」「この画像の中で異常なところはどこだと考えますか?」など前回までとは違い参加者と一緒に検討いたしました。

実技では各ブースにおいて座学で出された部位を描出したり、日頃より疑問に思っている部位を自由に描出してもらいました。昨年までと違い、より



座学の様子

実践に近いセミナーを心がけました。

ただ残念なのは前回までよりは参加者が少なくなってきたことです。そこで若い先生方の参加を促そうと、B会員へ直接セミナーのお知らせが届くようメールアドレスの登録をお願いしました。

また11月5日(日)の研修会では養成校の先生や学生にも参加してもらおうと、学校に連絡し今回は「福岡医療専門学校」より2名の先生、1名の学生の参加がありました。そのためか座学での質疑は活発に行われました。

今後は超音波観察装置の未導入者や初心者、上級者などが混在すると思われる所以それに配慮した研修会を行いたいと思います。

今後も超音波観察装置を適正に取り扱うことができるよう委員の先生方で頑張っていきますので、ご協力の程宜しくお願い致します。



実技の様子

令和5年度

新入会員保険研修会

令和6年3月11日(土) 於 福岡県整骨会館



保険担当理事
柴 田 修 一

令和6年3月9日(土)15:00より福岡県整骨会館において、令和5年度新入会員保険研修会を開催いたしました。

対象者は令和5年1月から12月までに入会した29名で、参加者は26名、欠席3名でした。欠席者は後日補講を行う予定です。

初めに塩川会長より挨拶があり、本日の研修会の目的、保険の正しい取り扱い方、我々の業務範囲、医療費と療養費の違い、特に施術録を書く管理柔整師の責任について説明をして頂きました。また、重松副会長より当会と他団体の違いについてプロジェクターを使い説明が行われました。

その後研修に入り、各理事より施術録、日計表の確認が行われ、今回研修を受けられた会員は大変よく記載がされていました。また注意点についても先生方は熱心に耳を傾けていました。

新入会員の先生方には、本研修会を契機として



塩川会長挨拶

施術録の意義を再確認して頂きまして、これから先の長い柔道整復師としての道のりを歩んで頂きたいと考えております。そして社団に入会している意義をもう一度考えて頂き、適正な療養費の取り扱いをして頂きますようお願いします。

最後に、この研修会が来年以降も益々充実した意義のあるものとなりますよう切に願っております。



会場の様子



研修会の様子①



研修会の様子②

令和5年度

支部活動報告

〈福岡東支部〉



広報通信員

仲 尾 一 平

〈福岡西支部〉



広報通信員

石 井 広 太

〈令和5年度役員名〉

支部長 梅村 忠嗣

副支部長 上田 康紀

総務部長 本多 宏次

経理部長 上田 康紀

学術部長 安永 岳

広報部長 仲尾 一平

学術部員 千年原 稔

学術部員 川越 康平

●令和5年6月10日(土)

第1回福岡東・西・南支部合同定例会(整骨会館)

●令和5年10月24日(火)

第1回役員会(オンライン)

●令和5年11月9日(木)

第2回福岡東・南支部合同役員会(オンライン)

●令和5年11月25日(土)

第2回福岡東・南支部合同定例会(整骨会館)

●令和6年1月16日(火)

第3回福岡東・西・南支部合同役員会(オンライン)

●令和6年1月27日(土)

第3回福岡東・西・南支部合同定例会(整骨会館)

【学術部会】

令和5年度は5回の学術部会を行いました。(安永整骨院)

発表者／山口 哲典

〈令和5年度役員名〉

支部長 曲渕 靖洋

副支部長 松山 基博

総務部長 竹原 伸治

経理部長 藤田 浩徳

学術部長 松山 基博

広報部長 石井 広太

学術部員 力武 雄一

学術部員 中村 将則

学術部員 松山 基光

●令和5年6月10日(土)

第1回福岡東・西・南支部合同定例会(整骨会館)

●令和5年7月26日(水)

第1回役員会(曲渕整骨院)

●令和5年9月9日(土)

第2回定例会(福岡市立西市民センター)

●令和6年1月17日(水)

第2回役員会(曲渕整骨院)



第2回定例会の様子(令和5年9月9日)

- 令和6年1月27日(土)
第3回福岡東・西・南支部合同定例会(整骨会館)
- 【学術部会】
令和5年度は5回の学術部会を行いました。(松山整骨院)
発表者／中川 楓太
★以上が本年度の支部活動報告です。今年度も引き続き支部活動へのご協力の程、宜しくお願い致します。

〈福岡南支部〉



広報通信員
上 村 大 地

〈令和5年度役員名〉

支部長	久保山 茂
副支部長	東野 重徳
総務部長	轟 修治
経理部長	草場 拓馬
学術部長	秋穂 一雄
広報部長	上村 大地
学術部員	森 良太
学術部員	柳 和宏
学術部員	上村 大地

- 令和5年4月11日(火)

第1回役員会(オンライン)

- 令和5年6月10日(土)

第1回福岡東・西・南支部合同定例会(整骨会館)

- 令和5年10月24日(火)

第2回役員会(オンライン)



福岡東・南支部合同定例会の様子(令和5年11月25日)

- 令和5年11月9日(木)
第3回福岡東・南支部合同役員会(オンライン)
- 令和5年11月25日(土)
第2回福岡東・南支部合同定例会(整骨会館)
- 令和6年1月16日(火)
第4回福岡東・南支部合同役員会(オンライン)
- 令和6年1月27日(土)
第3回福岡東・西・南支部合同定例会(整骨会館)

【学術部会】

令和5年度は5回の学術部会を行いました。

(あきほ整骨院・オンライン)

発表者／森 良太

★今年度は「福岡東・西・南支部合同定例会」を開催することができ、会員の先生方と久しぶりの再会ができ元気を頂きました。定例会後の懇親会も会員の先生方と親睦が深められ有意義な時間を過ごすことができ、飲みニケーションも貴重な経験だと再認識しました。

来年度も支部会員の先生方のご協力を宜しくお願い致します。特に新入会員の先生方、若い先生方の奮ってのご参加をお待ちしております。

〈筑豊支部〉



広報通信員
木 室 剛

〈令和5年度役員名〉

支部長	橋本 浩二
副支部長	磯辺 隆治
総務部長	磯辺 隆治
事業部長	北富 敬之
学術部長	角田 慶佑
広報部長	木室 剛
学術部員	磯辺 隆治
学術部員	石本 芳之
学術部員	松尾 幸治

- 令和5年6月2日(金)

第1回役員会(橋本整骨院)

- 令和5年7月1日(土)

第1回定例会(立岩交流センター)

- 令和5年9月22日(金)

第2回役員会(オンライン会議)

- 令和5年10月28日(土)

第2回定例会(二瀬交流センター)

- 令和6年1月15日(月)

第3回役員会(橋本整骨院)

- 令和5年2月17日(土)

第3回定例会(立岩交流センター)



第2回筑豊支部定例会の様子



第3回筑豊支部役員会の様子

【学術部会】

令和5年度は5回開催(橋本整骨院・オンライン会議)

発表者／吉原 雅英

★今年度は新型コロナウイルスの影響が少なくなり、年間を通して従来通り支部会活動を行うことができました。また役員会や学術部会では、引き続きオンライン会議を取り入れ、効率よく取り組むことができました。支部会員の先生方におかれましては、支部活動へのご協力ありがとうございました。令和6年度も支部会活動への積極的な参加、ご協力をよろしくお願い致します。

〈北九州西支部〉



広報通信員

安島 洋一

〈令和5年役員名〉

支部長	西本 健二
副支部長	小山 勝
学術部長	井上 敬仙
総務部長	中富かおり
経理部長	下元 信二
広報部長	安島 洋一
学術部員	江頭 輝彦
学術部員	徳永 和也
学術部員	中野 貞恵

- 令和5年4月18日(火)

第1回役員会(いのうえ整骨院)

- 令和5年5月20日(土)

第1回定例会(中間ハーモニーホール)

- 令和5年8月17日(木)

第2回役員会(オンライン)

- 令和5年10月27日(金)

第3回役員会(いのうえ整骨院)

- 令和5年11月11日(土)

第2回定例会(商工貿易会館)

- 令和5年12月22日(金)

第4回役員会(いのうえ整骨院)

- 令和6年3月13日(水)

第5回役員会(いのうえ整骨院)



学会発表者の星野先生と北九州支部役員

【学術部会】

令和5年度は計5回開催(いのうえ整骨院)

発表者／星野 桂一

★今年度は、「北九州西・南・中央支部合同学会」を開催することができ、会員の先生方と久しぶりの再会で元気を頂きました。令和5年度は支部活動も再開できるよう会員の先生方のご協力をお願いいたします。

〈北九州南支部〉



広報通信員
舛尾 勝也

〈令和5年役員名〉

支部長 相良 昌策

副支部長 喜田 一由

総務部長 喜田 一由

経理部長 上田 卓史

学術部長 敷田 和彦

広報部長 舛尾 勝也

学術部員 大原 康宏

学術部員 久谷 隆幸

学術部員 中島 国成

●令和5年5月29日(月)

役員会(上田整骨院)

●令和5年10月19日(木)

役員会(上田整骨院)

●令和6年1月20日(土)

北九州西・南・中央支部合同学会

(J:COM北九州芸術劇場小ホール)

2024年ゆくはしシーサイドハーフマラソン大会救護
事前協議会

●令和6年1月28日(日)

2024年ゆくはしシーサイドハーフマラソン大会救護
(行橋市民体育馆)

【学術部会】

令和5年度は5回の学術部会を行いました。

発表者／古谷 恭平

★以上が本年度の支部活動報告です。本年度も新型コロナウィルスやインフルエンザウイルスにより、支部の活動は縮小しましたが、来年度も支部会員の先生方の支部活動へのご協力宜よろしくお願い致します。

〈北九州中央支部〉



広報通信員
松原 節子

〈令和5年度役員名〉

支部長 岡野 博明

副支部長 後藤 政孝

総務部長 溝上竜一郎

経理部長 安東 靖真

学術部長 竹田有輝治

広報部長 松原 節子

学術部員 和田 美和

学術部員 月森 昌多

学術部員 中島 良孝

●令和5年4月12日(水)

第1回役員会(岡野整骨院)

●令和5年5月11日(木)

第2回役員会(オンライン)

●令和5年5月13日(土)

第1回定例会(北九州パレス)

●令和5年10月19日(木)

第3回役員会(岡野整骨院)

【学術部会】

令和5年度は5回開催(城野駅前整骨院)

発表者／安田 誉志人

★来年度も支部会員の先生方のご協力を賜りますよう
宜しくお願い致します。

〈久留米支部〉



広報通信員
末次 和裕

〈令和5年度役員〉

支部長 古賀 健

副支部長 古賀 大万

総務部長 草野 成剛

学術部長 坂田 裕一
 広報部長 末次 和裕
 学術部員 村上 将三
 学術部員 竹下 栄作
 学術部員 手島 昌彦
 学術部員 山田 勝一
 学術部員 古賀 智
 学術部員 武富 文生

- 令和5年6月16日(金)
第1回役員会(さかた整骨院)
- 令和5年7月22日(土)
第1回定例会(えーるピア久留米)出席者66名
- 令和5年4月25日(火)
第1回学術部会(さかた整骨院)
- 令和5年5月16日(火)
第2回学術部会(さかた整骨院)
- 令和5年7月25日(火)
第3回学術部会(さかた整骨院)
- 令和5年9月8日(金)
第4回学術部会(さかた整骨院)
- 令和5年10月20日(金)
第5回学術部会(さかた整骨院)

【学術部会】

令和5年度は5回学術部会を行いました。(さかた整骨院)
 発表者／村上 将三

〈大牟田・有明支部〉

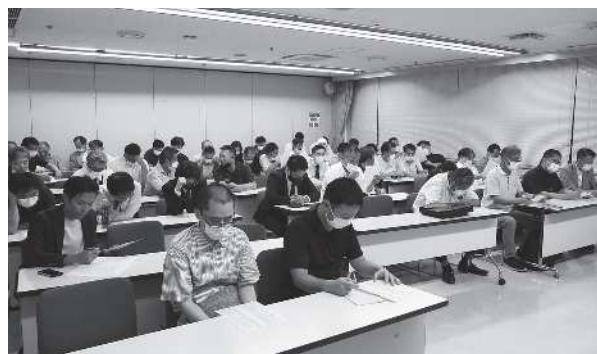
広報通信員
櫻井 吏

〈令和5年度役員名〉

支 部 長 古賀 龍児
 副支部長 加藤 和善
 総務部長 庄島 太郎
 学術部長 添島 信也
 広報部長 櫻井 吏
 学術部員 島田 靖也
 学術部員 藤木 雅一
 学術部員 岡本 寛史

- 令和5年6月14日(水)
第1回役員会(オンライン)

- 令和5年9月10日(日)
大牟田みんなの健康展23(大牟田文化会館)
整骨院相談コーナー参加
- 令和5年9月30日(土)
第1回定例会(大牟田文化会館)



定例会の様子

【学術部会】

令和5年度は5回の学術部会を行いました。

(添島整骨院)

発表者／添島 英治

★以上が本年度の活動報告です。本年度は4年ぶりに対面での定例会を行いました。古賀支部長の挨拶のほか、堤先生が超音波観察装置について説明されました。出席された先生ありがとうございました。これからもご協力をお願い致します。

令和5年度

新入会員紹介



福岡西支部
ツカモトショウジ
塚本修司

入会年月日／R5.4.1

九州医療専門学校 H27年卒



福岡東支部
ヤマザキショウジ
山崎将司

入会年月日／R5.4.1

福岡医療専門学校 H31年卒



北九州西支部
ミヤモトタケシ
宮本豪

入会年月日／R5.4.1

福岡医健専門学校 H21年卒



福岡南支部
ヒロタショウワ
広田奨

入会年月日／R5.4.1

福岡天神医療リハビリ専門学校 H22年卒



筑豊支部
イワミショウヘイ
岩見章平

入会年月日／R5.4.1

福岡医健専門学校 H29年卒



北九州南支部
ヨネダマサヒロ
與田雅恒

入会年月日／R5.4.1

福岡医健専門学校 H18年卒



福岡南支部
イチキフミヨシ
一木章良

入会年月日／R5.4.1

福岡柔道整復専門学校 H20年卒



福岡南支部
モトムラヒロキ
元村弘樹

入会年月日／R5.4.1

福岡医健専門学校 H27年卒



福岡東支部
ワカノヒロキ
和佐野浩基

入会年月日／R5.4.19

福岡医健専門学校 H18年卒



北九州西支部
清水 公法
ノリ
シ ミズ キミ ノリ

入会年月日 / R5.4.26

大東医学技術専門学校 S58年卒



大牟田・有明支部
野口 俊平
ノグチ シュンペイ

入会年月日 / R5.6.21

日本柔道整復専門学校 H11年卒



久留米支部
勢木 沙紀
セキ サキ

入会年月日 / R5.4.28

九州医療専門学校 H31年卒



福岡西支部
西 瑞季
ニシ ミズキ

入会年月日 / R5.4.1

福岡医療専門学校 H24年卒



福岡東支部
木船 真人
キボネ マサト

入会年月日 / R5.4.21

福岡医健専門学校 H27年卒



久留米支部
寺島 峻
チラシマ シュン

入会年月日 / R5.7.26

福岡医療専門学校 H25年卒



福岡南支部
原田 凉輔
ハラタカ リョウスケ

入会年月日 / R5.5.19

福岡医健スポーツ専門学校 R3年卒



北九州中央支部
高口 悠志
コウグチ ユウジ

入会年月日 / R5.7.10

九州医療スポーツ専門学校 H31年卒



福岡南支部
高橋 翔吾
タカハシ ショウゴ

入会年月日 / R5.6.14

九州医療専門学校 H30年卒



福岡西支部
中川 楓太
ナカガワ フウタ

入会年月日 / R5.7.31

福岡医療専門学校 H31年卒

新入会員紹介



久留米支部
ノダ ケンタ
野田 健太

入会年月日／R5.8.22

九州医療専門学校 H27年卒



福岡南支部
ミハラ ヒカル
三原 輝

入会年月日／R5.12.18

福岡医療専門学校 H27年卒



福岡東支部
ヤマザキ コウタ
山崎 淳太

入会年月日／R5.8.30

福岡医健専門学校 H28年卒



福岡西支部
ヒグチ ナオ
樋口 奈央

入会年月日／R6.1.1

福岡柔道整復専門学校 H20年卒



福岡西支部
マツシマ サトシ
副島 泄俊

入会年月日／R5.8.28

福岡医健スポーツ専門学校 R3年卒



久留米支部
イノウエ リョウ
井上 凌

入会年月日／R6.1.4

九州医療専門学校 H28年卒



福岡東支部
フクダ ケイ
福田 景

入会年月日／R5.10.13

福岡医療専門学校 R2年卒



福岡南支部
ヤダケイト
矢田 啓人

入会年月日／R6.1.31

福岡医療専門学校 H25年卒



筑豊支部
カキウチ マサタカ
垣内 政孝

入会年月日／R5.10.31

福岡医療専門学校 H27年卒



久留米支部
キョウシマゲン
京島 玄

入会年月日／R6.2.26

福岡天神医療リハビリ専門学校 H26年卒

事務局より

事務局長 後 藤 祐 司

会員の皆様におかれましては、平素より事務局業務にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。3年あまり猛威をふるった新型コロナウイルス感染症は昨年5月に感染法上の位置づけが季節性インフルエンザなどと同じ5類感染症へと移行し、世の中は少しずつコロナ前の日常に戻りつつあります。先生方におかれましてもご自身の感染や従業員の感染による休業や外出自粛による来院患者の減少など、これまで経験した事のない様々な影響を受けた3年間だったと思われます。

そのような中、本会においては5月の総会で10期20年間会長職を務められた松岡前会長が退任され、塩川新会長のもと新執行部がスタートいたしました。

松岡前会長におかれましては、会長に就任される前の総務部長時代から永きにわたり、事務局の改革及び機能強化にご尽力され、職員の処遇改善や働きやすい環境もきちんと整えて頂きました。ご勇退された他の役員、支部長の先生方含め、これまでの温かいご指導に対し、事務局職員一同紙面をお借りして心より御礼申し上げる次第です。

塩川新会長も平成5年の理事就任から30年以上、本

会執行部の中心的な存在として本会運営の原動力を担ってこられましたので、新執行部になりましたが本会の対外的な信用は一切変わる事無く、事務局も引き続き安心して業務に専念する事が出来ております。

コロナ禍は一旦落ち着いたものの、柔道整復師を取り巻く環境は依然厳しい状況下にあり、様々な課題や問題点が発生しています。若い先生方からの相談だけでなく、ベテランの先生方も昨今の医療DXの対応に苦慮されるなど、切実な悩みも多く聴く機会がございました。とにかく先生方の一人一人の声を聞いて、本会に在籍していて良かったと言って貰えるよう補佐していくたいと思います。

今後も業界における様々な制度改正による環境の変化に伴い、理解と対応、手続きの整理が必要となります。今年もこれまで以上に事務局職員一同、会員の先生方にとって必要不可欠な存在であり続けることを目標に、より一層の情報発信、事業運営等を目指すとともに、様々な要望や相談などにも親身且つ柔軟な対応をさせて頂く所存でございます。引き続き事務局に対し温かいご支援とご協力賜りますよう宜しくお願ひ申し上げます。



事務局職員 左上から岩佐、清原、高橋、後藤、宮田

会員訃報

勢木 博之	会員(久留米支部)	享年 66才	令和5年4月24日没
野口 久幸	会員(大牟田・有明支部)	享年 75才	令和5年6月17日没
川原 政司	会員(福岡南支部)	享年 66才	令和5年8月2日没
與田 義己	会員(久留米支部)	享年 59才	令和5年12月11日没

— 心からご冥福をお祈りいたします。 —

投稿についてのお願い(広報部)

現在広報部では、春に福整広報、秋にJump Up Fukuseiを発行しております。各誌に掲載させて頂く原稿を募集しております。

【福整広報】

広報部より、原稿を依頼致します。其の折には御協力よろしくお願い申し上げます。

【Jump Up Fukusei】

- 身近なニュース、イベント等(写真を中心に簡単なコメントを添えてください)
- こんなボランティア、サークル活動をしています。(写真にコメントを添えてください)
- 言いたい放題コーナー(苦言、提言、希望、要望、独り言等。但し誹謗、中傷等はお断りします)
- QアンドAコーナー(匿名、ペンネーム可)
- 自由投稿(200字以内でお願いします)投書、投稿は県事務局広報部迄、随時受付しています。

※問い合わせは県事務局迄お願いします。

原稿提出の要項

- 1／原稿は、はじめにタイトル、続いて支部名、氏名を記入し本文をお書きください。
- 2／原稿の提出は、県事務局へEメールで、原稿を文書ファイルで添付してお送りください。
- 3／原稿送付の際に、写真、図、イラスト等ありましたら一緒にお送りください。顔写真も画像ファイルでメールに添付してください。
- 4／投稿に関する詳しいお問い合わせは、県事務局まで、お気軽に尋ねください。
- 5／原稿は随時受けいたします。皆様からのたくさんの原稿をお待ちしております。

E-mail: judo@seikotsuin.or.jp

編集後記

福整広報No.50が発行されるにあたり、お忙しい中原稿をお寄せくださいました先生方に心より感謝申し上げます。

今号は新型コロナが5類に分類されて初の発行になりました。徐々にではありますが、本会の行事も含めいろいろな行事がコロナ禍前のスタイルで開催されているようです。昨年8月には公益社団法人日本柔道整復師会第50回九州学術大会福岡大会が開催され、コロナ禍前の様な盛会でした。今号はコロナ禍とは違う沢山の記事や

■表紙の写真に添えて

福岡大名ガーデンシティ・タワー



表紙の写真は、福岡市中央区大名にある昨年オープンした「福岡大名ガーデンシティ・タワー」の写真です。この「福岡大名ガーデンシティ」は福岡天神ビッグバンの開発の一環で西のゲートと位置付けられ、明治6年に開校し福岡で一番の歴史を持ち10年前に統廃合された旧大名小学校の跡地に建設され、九州で初の五つ星ホテル『リッツカールトン』が入り話題となっています。ガーデンシティタワーの最新の建物のゲートをくぐりますと、芝生広場の向こうに昭和4年に建設され創業支援施設として再利用されている旧大名小学校の校舎が現れ、新しい建物と古い建物の共存がみられ趣深くなっています。テナントには九州初出店のお店もあり、皆さんも一度足を運ばれてはいかがでしょう？

福岡南支部 浦 誠二



写真をお届けできたのではないかと思っており、お楽しみいただければ幸いです。又、今号よりペーパーレスでの発行となりました。又一味違った味わいではないかと思います。原稿をお寄せ頂いた先生方には感謝に堪えません。

最後になりましたが、先生方やご家族様のご健康とご多幸を祈念いたし、私の編集後記とさせて頂きます。

福整広報 第50号



公益社団法人 福岡県柔道整復師会 機関誌